

NEWS23 週刊報告 ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：4/22～4/26

・ 4/22(月)

衆議院補選、統一地方選挙後半戦、ゴーン事件、経団連と就活、ルノーが日産に「経営統合」再提案、トランプ政権と経済制裁、いじめ対策防止推進基本法などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。なお、衆議院補選については検証者の所感を記しました。

・ 4/23(火)

両陛下が昭和天皇陵参拝、皇室と家族、参院選挙に向けて、安倍総理がフランス訪問、外交青書、中国海軍、北朝鮮とロシアなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。

・ 4/24(水)

旧優生保護法と国会、北朝鮮とロシア、自民党二階幹事長の訪中、原子力発電所とテロ対策施設などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。

・ 4/25(木)

露朝首脳会談、【両陛下 思いを歌に】、米大統領選などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。

・ 4/26(金)

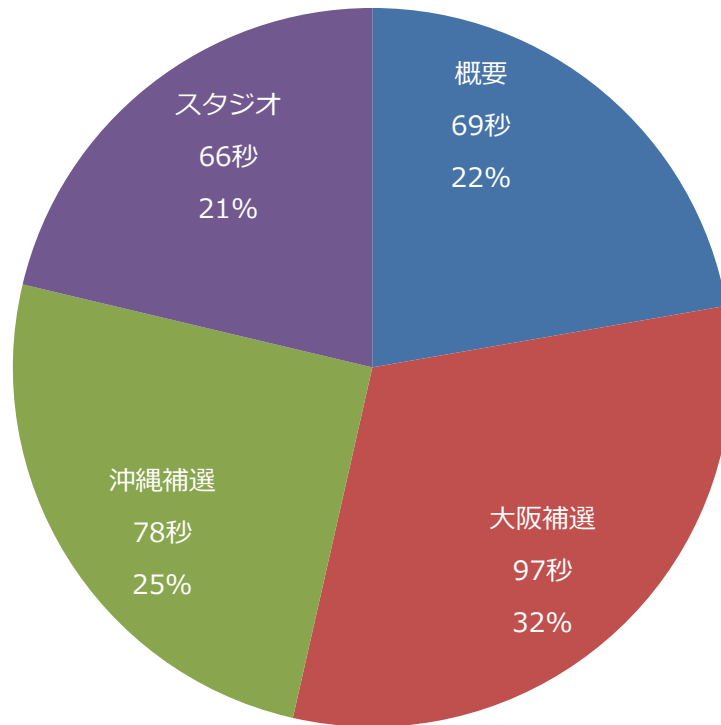
野党間の選挙協力などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年4月22日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、宇内梨沙		
検証テーマ：衆議院補選、統一地方選挙後半戦、ゴーン事件、経団連と就活 ルノーが日産に「経営統合」再提案、トランプ政権と経済制裁、いじめ対策防止推進基本法		
報道トピック一覧		
<ul style="list-style-type: none">・スリランカでテロ・衆議院補選・統一地方選挙後半戦・岡村孝子さんが白血病を公表・熊本で幼稚園バスなどが衝突事故・神戸バス事故で2人死亡・ゴーン事件・AAAの浦田さんが謝罪会見・経団連と就活・スポーツ報道・23Today		
スリランカでテロ		
衆議院補選		
最年少プロ囲碁棋士デビュー戦は勝利ならず		
ルノーが日産に「経営統合」再提案		
トランプ政権と経済制裁		
<ul style="list-style-type: none">・いじめ対策防止推進基本法・天気予報		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨		
<ul style="list-style-type: none">・衆議院補選：結論→特に問題なし		
衆議院選挙の大阪と沖縄の補欠選挙の結果について取り上げられていた。このトピックに当てられた時間は秒で、それぞれの焦点への時間配分は以下の通りであった。		



VTR では以下に朱記したように取り上げられていた。

"ナレ「今朝の安倍総理、」

安倍総理「大変、残念な結果になりました、参議院選挙に向けて今一度しっかりと身を引き締めていかなければならないとか考えています。」 "

ナレ「残念な結果とは、大阪と沖縄で行われた衆議院の補欠選挙のこと、自民党画に連敗を喫したのです。」

"ナレ「最後のお願いとなったこの土曜日、総理は意外な場所にいました。大阪でよしもと新喜劇に出演したのです。この出演の前、総理は自民党候補の応援演説に駆けつけていました。」

安倍総理「若々しい、私もかつてはこのように肌もツルンとしていたし、男前だったんです、かつてはね。」

ナレ「この補選は、自民党の北川知克氏がなくなったことに伴い行われたものです。自民は北川さんの甥を候補者にたて、絶対負けられない戦いと位置づけ、幹部も続々と大阪に入りました。」

小泉進次郎（衆院議員）「大阪の中で自民党の評判っていうのは、そんなに国政レベル程よくはない。だから、そういう状況の中でも頑張っている北川さん、なんとか勝たせてあげたい。」 "

ナレ「しかし、結果は維新の新人候補が勝利、自民党は手痛い敗北となりました。」

"ナレ「一方、玉城デニー氏の知事選出馬に伴う沖縄三区の補選、自民党候補と新人の一騎打ちとなりました、最大の争点は辺野古移設の是非、開票と同時に当選確実が出たのは基地建設反対を訴えるフリージャーナリストの屋良朝博さん。」

屋良朝博「長く続いてこの普天間の問題ですね、それを確実に解決策を示していきたいという訴えが、有権者に

受け入れられたんじゃないかなというふうに効いて、というふうには思っております、辺野古は解決策になりません。」

"ナレ「自民後任で元沖縄北方担当大臣の島尻安伊子氏は基地移設を容認する立場を明確にしましたが及びませんでした。」

島尻安伊子「浸透しきらなかったのかなということは率直に今感じているところでございます。」

ナレ「安倍総理は補欠選挙で黒星を喫するのは第二次政権が発足後はじめてのことです。」

二階俊博「誠に残念の極みであります、今後これを大いに反省材料として、次なる戦いに挑んでいきたい。」

VTR を承けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

"雨宮塔子「補欠選挙で自民党が2連敗ということですが、安倍政権にも影響は出るのでしょうか。」

星浩「そうですね、沖縄と大阪はまあ自民党があんまり強くないところなのでやむを得ないっていう声もありますが、まあ安倍さんは選挙に強いということでこれまで政権を引っ張ってきたのでそういう意味では痛手でしょうね。」

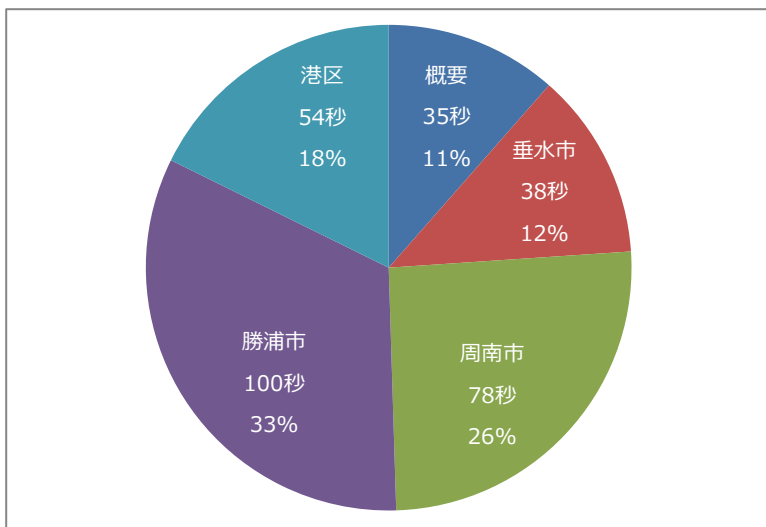
駒田健吾「自民党のこのあとの動きなんですけれども、この逆風のまま参院選に突入するよりも野党の準備が整わないうちに衆参同日選挙に打って出る可能性っていうのも取り沙汰されていますよね。」

星浩「そこで今日ちょっと自民党の幹部に聞いてみたらですね、今ダブル選挙と言っているのは選挙の事情を知らない政治家だと、かなり厳しいことを言っていましたね。つまり、今の若手はですね、どちらかと言うと追い風で風頼みの選挙をやっていましたからね、ずっとその足腰あんまり強くないんですよ、すると逆風が吹いた時吹いている時にどうなるんだという心配はありますよね。明日の野党側は枝野さんと玉木さんが党首会談を行ってまあ体制固めに入るといことで自民党は当面ですね参議院に向けて引き締めを図るといことになるのだと思いますね。」

放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・統一地方選挙後半戦：結論→特に問題なし

統一地方選挙の結果について取り上げられていた。特に、垂水市、周南市、勝浦市、港区について焦点が当てられており、時間配分及び比率は以下の通りであった。



VTR では以下に朱記したように取り上げられていた。

ナレ「統一地方選挙後半戦、市区町村長と議会議員、すべての選挙の当選者が今日、確定しました。目立ったのは女性の躍進です、41都道府県で行われた市議選で女性の当選者数が1239人。改選議席数の18.4%を占め、過去最高となりました。」

"ナレ「鹿児島県の垂水市議会選挙では1958年以来の市政開始以来初となる女性議員が誕生しました。無所属の新人、池田みすず氏です。」

池田みすずさん「一人ひとりに寄り添って、お一人お一人の声を聞いてまいりたいと思っております。」

ナレ「過去に女性議員が一人も出たことがない全国唯一の市ではないとも言われていた垂水市、初の女性議員が市政にどう変化をもたらすのか注目されています。」 "

"ナレ「女性の市長も過去最多の6人が当選しました。注目は山口県の周南市長選挙、初当選を果たした藤井律子氏です。3期目を目指した現職の木村健一郎氏を破りました、選挙戦で大きな争点となったのは現職、木村市長のもとで始まった市のPR活動でした。」

ナレ「猫のように人がのびのびと暮らせる街をPRするとしたしゅうにゃん市プロジェクトです。藤井氏は多くの市民が不快感を抱いているとしてしゅうにゃん市の呼び名をやめるよう訴えました。」

藤井律子「自分の町の名前、誇りがあるものをね、それを揶揄した言い方で、まちづくりを進めようとするのは私は許せません。しゅうにゃんしにノーが突きつけられた形です。」 "

"ナレ「一方、千葉県勝浦市議会選挙ではこんな珍事も。」

ナレ「同姓同名の鈴木かつみ氏が二人立候補したのです。しかもこの2人経歴も同じ、勝浦市の元職員で同じ課の課長と係長だったこともありました。勝浦市民も困惑。」

勝浦市民「びっくりしちゃって、絵っていう感じだったんですけども、」

勝浦市民「混乱しますよね。」

ナレ「そこで編み出されたのが」

新人鈴木かつみ「さの鈴木かつみとお書きくださいますようお願い申し上げます。」

現職鈴木かつみ「うえの鈴木かつみとご記名くださいますようお願い申し上げます。」

ナレ「名前前の前につけられたさのとうえの、これはそれぞれの候補者の自宅住所の町名です、投票用紙の町名を書いて初めて一票と認めることとなったのです、そして結果は、現職のうえの鈴木かつみ氏だけが当選しました。ちなみにさのとうえの区別のつかない表が39票あり、それぞれの得票数に応じて振り分けられたということです。」 "

"ナレ「また、長年の夢をついに叶えた人も。政治団体、スマイル党を立ち上げ、参議院選挙や東京都知事選など数々の選挙に出馬してきたマック赤坂氏です。東京港区議選挙に70歳で初当選しました。」

マック赤坂「勝因はまあ私の人間性でしょ。挑戦すれば必ず報われる、と。自分の今まで築いた知名度を生かして港区を内外に宣伝する、と。」 "

このトピックに当てられた時間は305秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ ゴーン事件：結論→特に問題なし

日産自動車の前会長のカルロス・ゴーン被告について、東京地検特捜部はオマーンの販売代理店に支出させた

日産側の資金の一部を自らに還流させた罪について4回目の起訴をしたこと、これに対してゴーン被告の弁護士は保釈を請求していること、ゴーン被告の妻キャロルさんは保釈の条件としてゴーン被告が接触を禁じられていた複数の事件関係者に電話やメールで接触していたことが関係者への取材でわかったとのことについて報じられた。このトピックに当てられた時間は34秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・経団連と就活：結論→特に問題なし

就職活動のルールが変わりつつあることについてVTRで以下に朱記したように取り上げられていた。

ナレ「スーツ姿で新入社員が揃って記念写真に。4月の風物詩でもあるこの光景が見られなくなるかもしれません。今日行われた経団連と大学の協議会、就職活動が春の一括採用に偏っている慣行から脱却し、多様な採用形態に移行する方針を決めました。この決定に伴い拡大が見込まれるのが通年採用、各企業が横並びで採用を行う一括採用と異なり、採用試験や入社を企業が自由に行うものです。IT企業などが既に導入していますが学生や企業にどんなメリットが有るのでしょうか。」

"ナレ「こちらの企業では3年前に30歳以下を対象とした通年採用を導入、去年入社した古林さんは大学院の一年生の時に内定を得ました。」

古林せなみさん(ヤフー開発本部)「通年だと自分の好きな時に受けることができるので他のことと両立ができてすごくいいなと思います。」

ナレ「通年採用では卒業の時期が国内の学生と異なる海外留学生の就活機会が増えることなども期待されています。」

宮田薫さん(ヤフー採用部リーダー)「学生の多様性がどんどん広がっている中で、優秀な学生さんと出会う機会をきちんと保つことができているということが我々にとって一番のメリットになっています。」

"ナレ「一方で学生からは」

学生A「就職の準備がよいよって言われるのであれば早めに内定を内定をとって安心したいわな、裏を返せばその不安な時期があ明らかに長くなってしまいうわけですから、うーんちょっと、難しい。」

中国人留学生「私は9月入学ですからちゃんと自分が卒業した処で仕事を見つけられると嬉しいです。」

ナレ「今後通年採用を取り入れる企業は増えると見られていて就職活動は大きく変わりそうです。」

VTRを承けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。

"雨宮塔子「通年採用が広がるとその就職活動が前倒しになったりあるいはその就職活動に当てる期間が長引いたりして学業に影響が出たりしないんですかね。」

星浩「そうですね、その点は大学の方も心配していますのでそういう影響が出ないように大学の方も心配していますのでそういう影響が出ないように工夫する必要がありますが、一方で企業からするとですねグローバル化でもう世界の企業と戦っているわけですから、できるだけ専門知識がある語学ができるような優秀な学生が取りたいというのが本音でしょね。ですから例えばその卒論で、こんな立派な卒論を欠くんだったらすぐ取っちゃうとかですね、それからその留学経験のある人を取りたいということになると通年採用のほうが便利だって言うことですね。今、働き方も多様化していますので、採用もどんどん多様化の流れだと思いますのでね、学生恥bンを磨いて就活に望むということが必要になってくると思いますね。」

このトピックに当てられた時間は210秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ルノーが日産に「経営統合」再提案：結論→特に問題なし

ルノーが今月中旬に日産に対し再び経営統合を提案していたことがわかったこと、日産は以前から経営統合には否定的で一切反応していないが進展がなかった場合ルノーは日産に COO 最高執行責任者以上の役員を送り込む考えを示している対立が激しくなる可能性もあるとのことが報じられた。このトピックに当てられた時間は 25 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・トランプ政権と経済制裁：結論→特に問題なし

トランプ政権はイラン産の原油の輸入を禁止する経済制裁についてこれまで除外していた日本など 8 つの国と地域にも適用すると発表したこと、これにより日本企業が来月 2 日以降イラン産の原油を輸入した場合はアメリカの制裁対象となるとのことが報じられた。このトピックに当てられた時間は 21 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・いじめ対策防止推進基本法：結論→特に問題なし

いじめ防止対策推進法の改正に向けた議論が進む中でいじめを受けて自殺した生徒の遺族らが会見を行い、遺族らは勉強会の座長である馳浩元文部科学大臣が示した試案に対し「このままでは悲惨ないじめが跡を絶たず子どもたちの命を守ることができない」と訴えたことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間 22 は秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・衆議院補欠選挙

スタジオで星キャスターが「沖縄と大阪はまあ自民党があんまり強くないところなのでやむを得ないっていう声もありますが、まあ安倍さんは選挙に強いということでこれまで政権を引っ張ってきたのでそういう意味では痛手でしょうね。」とコメントしていたが、沖縄と大阪で自民党があんまり強くない、というのはどういう事情によるのか、その理由こそ視聴者としては気になるところではないのだろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年4月23日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、宇内梨沙		
検証テーマ：両陛下が昭和天皇陵参拝、皇室と家族、参院選挙に向けて、安倍総理がフランス訪問、外交青書 中国海軍、北朝鮮とロシア		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スリランカ連続爆発テロ NZ 銃乱射事件への報復か ・高齢ドライバー「踏み間違い」はなぜ起こるのか ・両陛下が昭和天皇陵参拝 ・皇室と家族 ・山形空港で離陸に失敗 ・参院選挙に向けて ・安倍総理がフランス訪問 ・スポーツ報道 ・23Today <p>スリランカ連続爆発テロ NZ 銃乱射事件への報復か 両陛下が昭和天皇陵参拝 外交青書 中国海軍 北朝鮮とロシア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両陛下が昭和天皇陵参拝：結論→特に問題なし 天皇皇后両陛下は今日、昭和天皇が埋葬されている東京八王子の武蔵陵墓地を参拝し、今月30日の退位を報告されたとのことが報じられた。このトピックに当てられた時間は71秒で放送法上は特に問題は見られなかった。 ・皇室と家族：結論→特に問題なし 両陛下はご結婚後皇室の慣習にとらわれない子育てを実践し一つの家族像を示し続けてこられた一方で平成は家族のかたちが大きく変わった時代でもあったとのことについて、VTRでは以下に朱記したように取り上げられていた。 "音声「あづかれるたからにもにてあるときはわこながらかいなおそれつついやく」 ナレ「宝物をお預かりしている感覚にもにていて時として我が子にもありながら謹んで抱いている。昭和35年美智子様は生まれたばかりの皇太子さまを抱いたときの心境をこう歌に読まれています。皇室が初めて民間から迎えた後、お二人は乳母の慣習にとらわれず、自らの手で三人の子どもたちを育てられました。」 		

天皇陛下「現代にふさわしい皇室のあり方を求めていきたいと思っております。」

ナレ「両陛下が模索した家族のカタチ、お二人は国民の生活に関心を持ち常に心を寄せられていたのです。平成9年こどもの日を前に、両陛下が訪れた保育園があります、その時の園長でお二人を案内した菅江君子さん。美智子様から最後にかけてある言葉が今も忘れられないといいます。」

美智子皇后「いつも夜遅くまでご苦労さまでございます。」

ナレ「保育園では夜10時までの延長保育を行っていました、なぜなら女性の社会進出が広がり共働き世帯が増え続けていたからです。自らも公務と子育てを両立してきた両陛下ならではの言葉でした。」

菅江君子さん「いつも遅くまで、というので私はすごくびっくりしました。よくご存知だなあ、と。すごくそこで、ありがとうございます、って。」

ナレ「その頃、園児だった平成生まれの子どもたち、平成が終わる今、どこで何をしているのでしょうか。両陛下の前で体を動かす、こちらの五歳児の男の子、会いに行ってみました。」

"ナレ「27歳になっていた船木壮哉さん、大学を卒業し、大手物流会社の営業マンとして働いていました、今年で社会人六年目だそうです。男ばかり、五人兄弟の中で育った船木さん、両親は働きながら子どもたちを懸命に育てました。船木さんはいま、実家を離れ一人暮らしをしています、次に来る令和の時代をどんな気持ちで迎えるのでしょうか。」

船木さん「自分自身も両親みたいに幸せな家庭を作りたいなという願望はありますので、令和の時代がどこまで続くかはわからないですけども、その中でそういったふうに慣れればなという思いはあります。」

"ナレ「振り返れば昭和の時代から人々は一生懸命働き家族を持ち今の日本を作ってきました、50年前、まだ皇太子だった天皇陛下が一般家庭の暮らしぶりをご覧になるために訪れた住宅団地があります、当時は空前の団地ブーム。およそ1400戸を抱える団地は多くの子育て世帯で賑わっていました。団地に暮らす大塚杏子さん、夫と一緒にこの団地で三人の子供を育てました、ブームに湧いた団地に今年50周年を迎え、今はおよそ4割が高齢者世帯です。大塚さんの子どもたちはそれぞれ家庭を持ち夫は17年前になくなりました、今はこの部屋に一人で暮らしています。」

大塚さん「半分は一人でしたよね、体が丈夫だったから、結構なんか声かけられたらすぐに一緒になんでもできたから私はいい時代だったと思います、元気にしてて今の家でコロっていききたいなと思っています。」

ナレ「団地内で定期的に開かれている集会、一人ぐらしの高齢者が増えたからこそこうして支え合うことを大切にしていたそうです。」

"ナレ「夫婦と子供からなる世帯が多くを占めていた昭和の時代、平成が進むにつれ単身世帯が増えその数は逆転しました、結婚せずに生涯未婚で過ごす人の割合も平成の時代で急増しました。」

ナレ「時代とともに変わりうる家族のカタチ、その中で両陛下は一つのアカ族の形を示し続けてきた、去年陛下は夫が妻をねぎらうようにこんな言葉を美智子様に向けられています。」

天皇陛下「結婚以来皇后は常に私と歩みをともし、私の考えを理解し、私の立場と、務めを支えてくれてきていました。また、昭和天皇を始め、私とつながる人々を大切に愛情深く、三人子供を差だてました。」

ナレ「次の時代、私達はどんな家族像を描いていくのでしょうか。」

VTRを承けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。

"雨宮塔子「両陛下自ら子育てをされて先程の会見で天皇陛下が美智子様に感謝の思いを述べられましたよね、あ

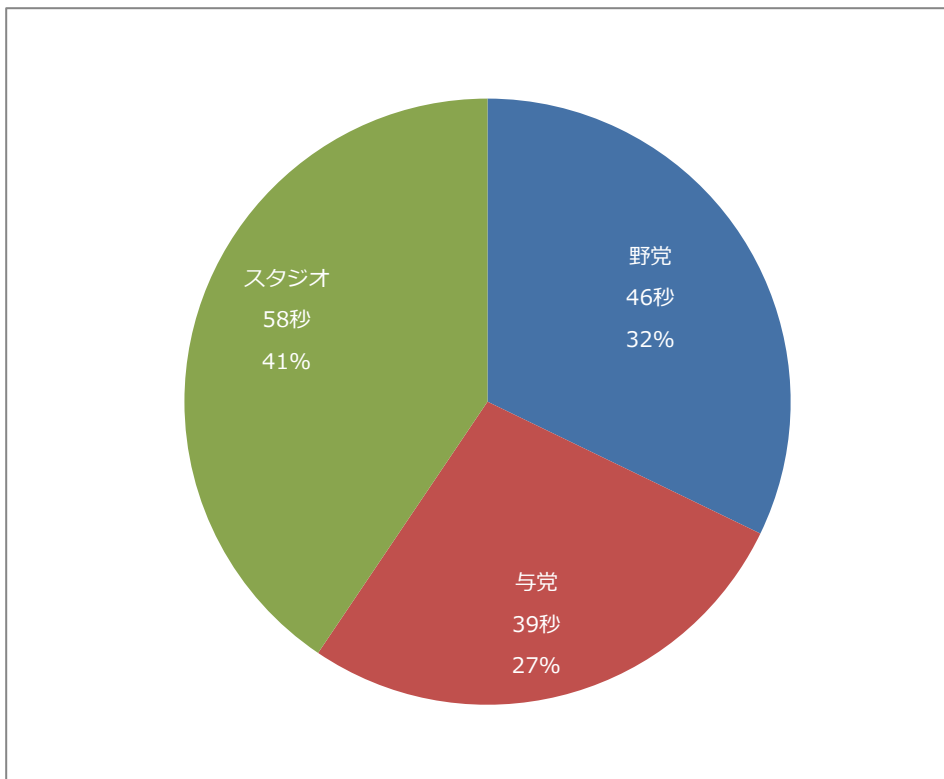
あいう場面を見ますと、本当に両陛下が私達国民に近い形で家族像や夫婦像といったものを示されてきたんだなと思います。」

星浩「昭和から平成にかけて日本の家族像っていうのはものすごく変わった時代ですよ。ただそういう中で両陛下は親が子供を思う気持ち、子供が親を思う気持ちっていうそういう変わらないものもあるんだっていうのをなんか伝えているような気がしますよね。」

このトピックに当てられた時間は 574 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・参院選挙に向けて：結論→特に問題なし

参議院選挙に向けて与野党の動きが取り上げられていた。このトピックに当てられた時間は 143 秒で、時間配分および比率は以下の通りであった。



VTR では以下に朱記したように取り上げられていた。

ナレ「夏の参議院選挙に合わせた衆参ダブル選挙への警戒感を背景に立憲民主党の枝野代表と国民民主党の玉木代表が結党後、初めて会談をしました。」

玉木雄一郎（国民民主党代表）「今日をスタートにですね、いい方向に力が結集されていくのではないかな、と。」

ナレ「両党は衆議院小選挙区での野党候補の一本化に向けて協議に入ることで合意。また、参院選に向けて野党6党派で進めている候補者の一本化作業も5月の連休明けに終える方針も確認しました。」

ナレ「一方、自民党では」

吉田博美（参院幹事長）「医師の指示通り、やはり選挙運動は難しいということでございますので、選挙に出馬をしないという決断をした、事でございます。」

ナレ「参議院の実力者、吉田参院幹事長が病気治療のため次の選挙に出馬せず政界を引退する意向を表明しました。吉田氏は安倍総理との距離が近い他、野党とも太いパイプを築き参議院で強い影響力を講師してきました。」

VTR をうけてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。

"雨宮塔子「野党も衆院で候補者の一本化に動き出しましたが、参院選に向けた動きが遅れていますよね。」

星浩「そうですね、参議院選挙というのは国会の延長がなければ7月21日の投開票の予定なんですよ、ですからもう3ヶ月なんですよ、そのうち与野党が一騎打ちとなるはずの一人区というのは32箇所あるんですけども、まだ野党の候補は中々決まっていなくて多いんですよ、まあここに来てようやくその枝野さんが重い腰を上げたということなんですけれども、本来野党は労働組合が支持母体ですので、その5月1日のメーデーまでには決め手ですね、よろしくおねがいしますと挨拶するのが最低限なんですけれども、中々そこまでは決まらないという状況が続いていて、まあみんなそわそわしているわけですよ、ここに来て同日選挙があるんじゃないかという話が出始めたので急遽党首会談ということなんですけれどもちょっとこれから遅れを取り戻すというのが中々容易ではないですよ。」"

放送法上は特に問題は見られなかった。

・安倍総理がフランス訪問：結論→特に問題なし

フランスを訪問した安倍総理はマクロン大統領と会談し、火災で消失したノートルダム大聖堂の再建に向けて協力を表明したこと、日産とルノーの経営統合をめぐり安倍総理から関係する当事者が十分納得する形で安定的なアライアンスの維持強化が図られることが重要だとの考えを伝えたとのことが報じられた。

また、安倍総理の「フランスが誇る歴史と文化を象徴する世界遺産への被害へ深く心を痛めています。修復に向け日本政府としても協力を惜しみません。」という発言が取り上げられていた。

このトピックに当てられた時間は40秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・外交青書：結論→特に問題なし

2019年度版の外交青書が閣議で報告され、北方四島は日本に帰属するという表現がなくなりこれはロシア側に配慮したものと見られるとのこと、北朝鮮に対する圧力を最大限にまで高めるといった文言も削除されたとのこと、これについて菅官房長官は最近の情勢を総合的に勘案したと説明したとのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は25秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・中国海軍：結論→特に問題なし

中国海軍が創設70周年を記念して海上の軍事パレード国際観艦式を開き軍事力をアピールしたこと、式には10数カ国の艦艇が参加し海上自衛隊の護衛艦も参加した一方でアメリカは中国への警戒感から参加を見送っているとのことが報じられた。このトピックに当てられた時間は21秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・北朝鮮とロシア：結論→特に問題なし

金党委員長は明日、ロシア入りすると見られ、明後日明後日プーチン大統領と初の首脳解散に臨む見通しであるとのことが報じられた。このトピックに当てられた時間は24秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

NEWS23 週刊報告 詳細版

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨 特になし
検証者所感 特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年4月24日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、宇内梨沙		
検証テーマ：旧優生保護法と国会、北朝鮮とロシア、自民党二階幹事長の訪中、原子力発電所とテロ対策施設		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガソリンが 10 週連続値上げ ・無人の店・住宅が狙われる事件が相次ぐ ・名監督小出義雄さん(80)死去 ・旧優生保護法と国会 ・北朝鮮とロシア ・三本締め白鵬に譴責処分 ・池袋暴走事故で遺族が会見 ・自民党二階幹事長の訪中 ・原子力発電所とテロ対策施設 ・スポーツ報道 ・23Today <ul style="list-style-type: none"> ガソリンが 10 週連続値上げ 名監督小出義雄さん(80)死去 広島原爆資料館が展示一新 国内向け最後のパジェロ 千葉県木更津市で交通事故 ・天気予報 		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧優生保護法と国会：結論→特に問題なし <p>旧優生保護法について以下に朱記したように VTR で取り上げられていた。</p> <p>不妊手術を強いられた女性「とにかく本当に長かった。はやくやってくれればいいのに。」</p> <p>ナレ「今日、国会を訪れた女性、16 歳の時に知的障害があるとして不妊手術を強いられました。」</p> <p>"ナレ「本案は全会一致を持って可決しました。」</p> <p>ナレ「全会一致で可決成立したのは不妊手術を強いられた被害者を救済する法律です。一人あたり一時金として 320 万円を支払われることとなります。対象となるのは全国でおよそ 25000 人と見込まれています。」"</p> <p>不妊手術を強いられた女性「法律ができたとしても、私の人生は帰ってこない、16 歳に戻れるなら、人生を返してもらいたい。」</p> <p>"ナレ「子供をつくりそだてる権利を奪った不妊手術は 1948 年に成立した旧優生保護法のもとで行われてきまし</p>		

た。」

音声「優生上の見地から不良な子孫の出生を防止する。」

ナレ「障害者は必ず障害者を生む、そんな医学的に誤った考えと差別的な思想に基づいて、障害のある人らが対象となったのです。特に北海道では全国で最多となる 2600 人近くの方が強制的に手術を受けさせられました。1000 人を超えたことを記念して作られた当時の冊子には手術を行った理由をこんな差別的な表現で記していました。」

音声「生来の怠け者、野放しにされていることは由々しき問題」 "

"ナレ「幼い頃、小児麻痺になり右足が不自由な小島喜久夫さん、精神障害と診断されたことで不妊手術を承けさせられたといいます。」

小島喜久夫「障害者だし優生手術しないと、そういう子供が生まれたら困るでしょ、『いやそんなことしたら困る』と言うと、『いいから』と無理くりさ。」

ナレ「小島さんが不妊手術を受けたのは 19 歳の頃、以来 50 年に渡って誰にも言えませんでした。去年別の被害者が裁判を起こしたことを知り、妻に初めて打ち明けたと言いました。」

小島さんの妻「びっくりして、びっくりしてね。連れて行かれたとか、強制的にされたとか、本当にショッキングでね。」

小島喜久夫さん「自分に子供ができないのは、おたふくで子供ができない、それしか嘘つけないでよ、やっぱり自分の子供が欲しかったしさ、。」 "

"ナレ「国をあげて行われていた命の選別、当時、不妊手術に携わった医師がいます。」

岡田靖雄さん（強制不妊手術に関わった）「まずいことに手を貸したちうこと、当然ですけどね。」

ナレ「精神科医の岡田靖雄さんは 1960 年代前半、知的障害のある女性患者の強制不妊手術に関わりました。」

岡田靖雄さん「手術をした時に僕が助手をした。生活能力のないものが子供を作るとはとんでもない、子供作らせないようにすることがその人達のためになる、それが福祉だと思ったわけでしょ。」

ナレ「手術に関わった後、岡田さんは優生保護法の問題を指摘しましたが、当時問題視する医師はほとんどいなかったといいます。」

岡田靖雄さん「どうしてみんなもう少し考えようとしなかつたんでしょうね。」

ナレ「岡田さんは同じ過ちを繰り返さないためにも、保護法についてしっかり検証すべきと指摘しています。」 "

"ナレ「今日成立した被害者へのお詫びと一時金の支給を盛り込んだ救済法、安倍総理は談話を発表し、政府として初めて謝罪の意を表明しました。」

音声「政府としても旧優生保護法を執行していた立場から真摯に反省をし心から深くお詫び申し上げます、このような自体を二度と繰り返さないよう、政府として最大限の努力を尽くしてまいります。」 "

ナレ「しかし、救済法では国の責任は明記されていません。また、最大で 3000 万円台の損害賠償を求めている被害者がいるなか、320 万円の一時金は額が少ないなどの不満が上がっています。」

北三郎（被害者家族の会代表、仮名）「こんな多くの被害者を生み出しておきながら何十年の間放置され続けたのはなぜなのか、国はしっかり事実を調査して深層を究明してほしい。」

"ナレ「19 歳の頃に不妊手術を受けた小島さんは。」

小島喜久夫さん「生身の体にメスを入れられてね 320 万円は本当に人を馬鹿にしていると思いますよ。私は裁判

で戦ってね、国に謝罪をしてもらいたいなと思います。」 "

VTR を承けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"雨宮塔子「子供を作って育てるという当然でとても大切な権利を強制的に奪われる、取り返しの付かないことですよね、ようやく救済法が成立したからと言って、被害者のみなさんの負った深い傷というのは言えることはないと思います。」

星浩「この法律は 1948 年に成立したんですけれども、そのときは全会一致ですので、国会のチェックもきかなかったんですよね、それから医学界とかメディアでもその問題だという指摘が広がらなかったのは事実で、私はやはり深く反省する必要があると思いますね。それからこの法律のように人権に関わる問題というのは、慎重の上にも慎重な審議が必要だということを改めて私は思い起こさせる問題だと思いますね。」

雨宮塔子「そして被害者の皆さんの多くはその救済法の内容に納得していないということで裁判を続けていくそうです。」

星浩「被害者はね、自分で申告しなさいという問題点とか一時金やっぱりちょっと安いなと言う意見もありますよね。そういう問題もいっぱい残っていますよね、法律が成立した後もね、国とか自身体体のできることはいっぱいありますので被害者に寄り添った対応策がまだまだ必要だと思いますね。」 "

このトピックに当てられた時間は 465 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・北朝鮮とロシア：結論→特に問題なし

北朝鮮の金正恩党委員長がロシアを訪問している様子が以下に朱記した VTR で伝えられた。

ナレ「ロシアの機関車に惹かれ今日ホームに入ってきたのは北朝鮮の特別列車です。日本時間午後五時頃、北朝鮮の金正恩党委員長がロシア極東のウラジオストクに到着。ロシア高官に迎えられ笑顔で小後場を交わしました。北朝鮮の最高指導者がロシアを訪問するのは父親の金正日総書記が 2011 年に訪れて以来およそ 8 年ぶりのことです。」

"朝鮮中央 TV 「最高指導者金正恩同志がロシア訪問のため 4 月 24 日未明専用列車で出発されました。」

ナレ「出発したのは今日未明、まだ暗い中、多くの人々が熱烈に送り出しました。平壤からロシア、ウラジオストクまではおよそ 1200 キロの道のりです。同行するのは、リ・ヨンホ外相を始め外交、軍事、経済を担当する幹部たちです。国境を越えようやくロシア入りした特別列車、午前 10 時頃、金党委員長はハサン駅で途中下車しました。民族衣装姿の女性たちが客人をもてなす伝統的なパン、カラワイで歓迎しました。」

パンを渡した女性「彼はとても優しい人だと思いました。」

ナレ「このハサン駅でロシア国营テレビの取材に応じた金党委員長、外交 k の記者からの質問に答えるのは異例です。」

金党委員長「プーチン大統領との会談で様々な問題について意見を交わし、地域情勢を安定的に維持・管理し共同で調整していく上で、大変有益な対話を交わすきっかけになると信じています。」 "

ナレ「ウラジオストク駅前の広場で楽団による歓迎を受けた金党委員長、黒塗の専用車で明日、プーチン大統領と首脳解散が行われる施設に入りました。その後 JNN のカメラが捉えたのが宿泊施設の屋上でタバコを吸い周囲と談笑する金党委員長の姿でした。」

VTR をうけてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"雨宮塔子「金党委員長はプーチン大統領とはじめての会談ですがどんな狙いがあるのでしょうか。」

星浩「念頭にあるのはもちろんアメリカですね、アメリカはやっぱり完全な非核化まで制裁は解除しないということなので、そのアメリカに対してそのロシアと一緒に風穴を開けられるかどうかでしょうね。」

駒田健吾「その北朝鮮の牽制でアメリカが譲歩する可能性ってあるのでしょうか。」

星浩「まずその可能性は小さいでしょうね。今そのアメリカとロシアの関係は冷戦後最悪と言われているんですね。まあその、アメリカの大統領選挙にロシアが介入したという疑惑もあったりしてそういう意味ではアメリカではあのロシアと北朝鮮は組むのかというような評価でした議会でも相当評判が悪いんですよ、ですから北朝鮮がアメリカのそういう事情を計算できない、分析できないとすると、それだけ手詰まりになっているということを示す状況かなと言う気がしますね。」 "

このトピックに当てられた時間は 263 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・自民党二階幹事長の訪中：結論→特に問題なし

中国を訪れている自民党の二階幹事長は今日、習近平国家主席と会談し安倍総理から預かった親書を手渡したこと、会談で習首席は今年 6 月の G20 大阪サミットにあわせ日本を訪問する意向を明らかにしたということで実現すれば国家主席に就任してから初めてとなるとのことが報じられた。このトピックに当てられた時間は秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・原子力発電所とテロ対策施設：結論→特に問題なし

福島第一原発事故後の新しい規制基準で設置が義務付けられた原子力発電所のテロ対策施設について、原子力規制委員会は今日期限に間に合わなければ原子炉を停止させる方針を決めたとのこと、テロ対策施設の設置期限は審査終了から 5 年以内とされているが複数の電力会社が延長を含めて検討するよう求めている原子力規制庁によると 9 基が停止する可能性があるとのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 33 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

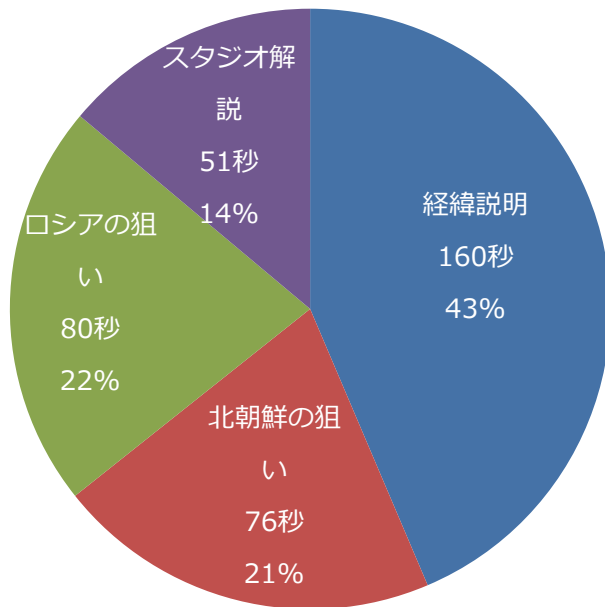
特になし

検証者所感

特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局： TBS	番組名： NEWS23	放送： 2019 年 4 月 25 日
出演者：【キャスター】 駒田健吾、雨宮塔子、星浩、宇内梨沙		
ナレーター： 芦田愛菜（女優）		
検証テーマ： 露朝首脳会談、【両陛下 思いを歌に】、米大統領選		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カルロス・ゴーン被告保釈 ・ 露朝首脳会談 ・ 国立大で喫煙者不採用 ・ 【両陛下 思いを歌に】 ・ 高橋尚子さんが弔問 ・ 【はやぶさ 2】 人工のクレーターを確認 ・ スリランカ連続爆発テロ ・ 米大統領選 ・ スポーツ報道 ・ 23Today <ul style="list-style-type: none"> ・ カルロス・ゴーン被告保釈 ・ 露朝首脳会談 ・ ジャパンライフ一斉捜索 ・ 愛知・理髪店に車が突っ込む ・ バンクシー作品？が都庁で公開 ・ 天気予報 		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 露朝首脳会談→結論：放送法第四条の観点から問題なし。 <p>今回はプーチン大統領と金正恩党委員長が会談したことが伝えられた。両首脳が会談し話し合ったとされる内容や、両首脳の思惑などについて専門家の意見も踏まえつつ紹介された。今トピックに充てられた報道時間は 367 秒で、経緯説明・北朝鮮の狙い・ロシアの狙い・スタジオ解説に焦点があてられる内容であった。それぞれの時間配分は以下の通り。</p>		



報道の内容は以下の通り。

雨宮「今後の朝鮮半島情勢にどんな影響を与えるのでしょうか。」

駒田「初めての首脳会談に臨んだ北朝鮮の金正恩党委員長とロシアのプーチン大統領。北朝鮮の非核化問題などで連携を強化することで一致しました。」

ナレーター「万雷の拍手で迎えました。ショーアップされた会場。プーチン大統領が金正恩党委員長を歓迎するために用意された夕食の席です。」

金正恩党委員長「プーチン大統領と親善関係の発展と朝鮮半島の安定など共通の関心事について腹を割って話すことができました。」

ナレーター「日本時間の今日、午後一時過ぎ、車から降り笑顔を見せた金正恩党委員長。プーチン大統領も笑顔で迎えます。『お会いできてうれしいです。』（プーチン大統領）『ありがとうございます。』（金党委員長）プーチン氏と金党委員長との初めての首脳会談。穏やかな雰囲気の中、プーチン氏は。」

プーチン大統領「朝鮮半島情勢をどのような方法で解決できるか、共になにかできるか。今進んでいる前向きな状況を支えるためにロシアが何ができるかをより理解する機会になるでしょう。」

ナレーター「問題解決のための支援を表明したプーチン氏。米朝関係問題にも言及しました。」

プーチン大統領「北朝鮮とアメリカの関係の正常化に向けた努力も（歓迎したい）。」

ナレーター「プーチン氏の言葉を聞きながら聞いていた金党委員長。」

金党委員長「朝鮮半島情勢を評価し、お互いの見解を『共有』し、これからの『共同』で調整・研究していくうえで意味のある会談になると思います。」

ナレーター「首脳会談では何が話し合われたのでしょうか。プーチン氏が記者会見を行いました。」

プーチン大統領「会談には満足しています。金正恩党委員長はオープンな人で、自由な論議ができました。」

ナレーター「会談では北朝鮮の非核化について話し合われたといいます。」

プーチン大統領「(非核化のためには)北朝鮮体制の安全の保証、主権が守られるということが必要になる。金正恩委員長には朝鮮が抱える問題について、アメリカ側に伝えてほしいと言われた。」

ナレーター「金党委員長はなぜ今になってプーチン氏と会ったのでしょうか。」

平井久志氏(ジャーナリスト)「プーチン大統領と会談すること自身が、トランプ大統領へのメッセージ。アメリカに姿勢を変えてほしいという対米メッセージを狙っているのでは。」

ナレーター「2月末にハノイで開いた米朝首脳会談が物別れに終わった北朝鮮。その後、アメリカとの非核化交渉は難航しています。韓国の仲介はうまくいかず、友好国である中国からも目に見える形での支援は得られていない北朝鮮としては追い込まれた状況です。」

平井「中国から制裁解除に対してアメリカにはっきりとモノを言ってほしい。しかし、中国はアメリカとの貿易戦争を抱えていて、自国の経済的利益を守るために過度にアメリカを刺激したくない。同じ制裁を受けて、比較的アメリカに物を言ってくれるロシアを引き付けておきたい。」

ナレーター「一方のプーチン氏の狙いについて別の専門家は、『朝鮮半島における影響力を誇示しておきたいとの思惑があったのではないか』と話します。」

小泉悠(東京大学先端科学技術研究センター)「朝鮮半島問題でロシアが重要プレーヤーであると示したかった。朝鮮半島問題が大きく動くときにロシアが置き去りにされてはいけないという広い長期的な利益のほうがロシアにとっては重要だったのではないか。」

ナレーター「ここに来て存在感を高めようと現れたロシア。朝鮮半島情勢は、今後どのように展開していくのでしょうか。」

雨宮「金党委員長とプーチン大統領との初めての首脳会談ですが、一応友好ムードだったようですね。」

星「そうですね。お互いにどうやって外交カードに利用できるかと計算しているところでしょうね。金委員長からすると、アメリカとの交渉、とにかく制裁解除を早くしてもらいたいわけで、プーチンさんが役に立つかということ計算しているでしょうし、プーチンさんからすると、朝鮮半島に影響力を持ちたいでしょうから、ここで金正恩委員長に貸しを作っておくということでしょうね。」

駒田「そしてプーチン大統領は6者協議の再開を検討すべきだと言っていましたよね。」

星「そうですね。ロシア側は前から言っているんですけども、北朝鮮からすると6者協議というのはアメリカと交渉するための手段だったわけですね。今や北朝鮮はトランプ大統領と直にやり取りが出来ますので、あんまり興味を示さないとします。北朝鮮は。」

今回は報道の時間配分としてみた場合、バランスが良く、北朝鮮とロシアの両首脳の狙いも分かる内容であった。経緯説明に割かれた時間がやや多いことが唯一挙げられる事項であるが、それも強いて言えばという領域を出ない。

今回は放送法第四条の見地から問題は見られなかった。

・【両陛下 思いを歌に】→結論：放送法第四条の見地から問題なし。

今回は「両陛下 思いを歌に」と題されたシリーズの第二回目で、災害をテーマにした内容であった。阪神淡路大震災で復興のシンボルとされた「はるかひまわり」を中心に、両陛下が被災地に対して実践し続けた「心

NEWS23 週刊報告 詳細版

を寄せる」ということにスポットがあてられる内容であった。今トピックに充てられた報道時間は 453 秒で、経緯説明が主な内容であった。

今回は放送法第四条の見地から問題は見られなかった。

・米大統領選→結論：放送法第四条の見地から問題なし。

今回は来年の米大統領選に向け、民主党内で最有力とされたジョー・バイデン氏が立候補を表明したことが伝えられた。今トピックに充てられた報道時間は 31 秒で、経緯説明が主な内容であった。

今回は放送法第四条の見地から問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特になし。

検証者所感
特になし。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年4月26日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、宇内梨沙		
検証テーマ：野党間の選挙協力		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両陛下 皇居外で最後の公務 ・ゴーン被告保釈 ・明日から10連休突入 ・中国主導の「一带一路」国際会議、37か国の首脳と150か国代表団が参加して開催 ・野党間の選挙協力に向けて課題 ・キャッシュレス決済 各社のキャンペーンが過熱 ・沖縄 米軍トラックが高速の中央分離帯を越える事故 ・スポーツ報道 ・23Today <ul style="list-style-type: none"> ・両陛下 皇居外で最後の公務 ・金正恩氏、露朝首脳会談でトランプ大統領を批判 ・国会審議で憲政史上初のタブレット端末が使用される ・10連休前 銀行に長蛇の列 ・成田空港で出国ラッシュ始まる ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野党間の選挙協力：結論→特に問題なし <p>今回の報道は野党間の選挙協力についての報道であり、このトピックについて当てられた時間は140秒で今回は対立点や論点などは特に見られなかった。</p> <p>なお、スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。</p> <p>雨宮キャスター「野党が弱いといわれていますから、一つの塊になればと言われてはいますが、なかなか難しいですね。」</p> <p>星キャスター「解説しますと、小沢さんの自由党と国民民主党が合併しようということになったわけですね。ただ国民民主党の中にも小沢さんに対する反発があり、離党して立憲に移るといった動きも出てきた。一方、立憲の側には小沢さん主導の野党統一には警戒心があり、自分たち主導で野党統一を目指していくと今日決まった。ただもともとは立憲も国民も民主党系だったわけですから、野党の合流となると簡単ではないわけですが、まあ参院選は7月、場合によっては衆参ダブル選挙が想定される中で、現在は立憲と国民がそれぞれ公認候補を立て、あとは無所属で野党候補を擁立してそれぞれが推薦し、自民党・公明党に対抗するということが今日確認したということで、当面この方式でいくということになりますね。」</p>		

NEWS23 週刊報告 詳細版

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特になし

検証者所感
特になし